

慈明院寺報十月号

みょうやく だいこくがん
妙薬・大黒丸



秋の彼岸にあるお寺の住職から電話があつた。亡くなった先代住職の父と親交があつたその住職は、父が生前に慈明院で印刷・配布していた「大黒丸」という架空の薬を覚えていた。左記がその大黒丸である。

だい こく がん
家庭常備薬 **大黒丸** (不景氣打開！家伝妙薬！)

効能

家庭不和不順、サラ金通いの足のダルさ、借金の頭痛、家計簿を見た胸のつかえ、懷の冷え症、妻のふくれツラ、夫の無関心、子供のしつけの悪さ、家の陰氣 など

成分

- 1 早寝早起き、2 勤勉、3 感謝、4 笑顔、5 挨拶、
6 辛抱堪忍、7 正直、8 粗食、9 寛容、10 儉約
11 整理整頓、12 掃除、13 貯金、14 親切、15 慈愛
16 親孝行、17 謙讓、18 謙遜、19 自信、20 包容

*上記 20 種を家庭という鍋で煎じ、思案という網で濾過させ、身の働きから出た汗を加えて、愛情で包み、石の上で 3 年間置いたもので、家伝の妙薬であります。

服用の注意 贅沢・賭博・夜遊び・衝動買いは、特に厳禁の事

賞味期限 未来永劫

製造本舗 慈明院大黒天

父の戯れなのだが、その住職は彼岸の法話がわりに自分のお寺で配布させてくれとの事だった。親父も草葉の陰で喜んでるだろう。父が書いた原本を印刷して、しばらく慈明院・本堂で無料配布致します。(笑) 住職 合掌

とうばくようじょうまん 塔婆供養成満の御礼

去る九月二十三日(秋分の日)、当院本堂におきまして塔婆供養をお勤めさせて頂きました。塔婆供養の申し込みを頂きました皆様に篤く御礼申し上げます。またご参拝頂きました皆様、誠に有難うございました。

ご供養させて頂いた塔婆は、納骨堂横の『供養堂』で来年のお施餓鬼まで約一年間、安置奉納致します。どうぞご来寺の際はお参り下さいませ。 合掌

しょうてんさま た ものきがんほうえ 聖天様 断ち物祈願法会のご案内

来る 令和五年 十一月三日(金曜日) 文化の日

午前十一時より

『聖天堂』(丸い円形の御堂)に鎮座している大聖歡喜天(通称・聖天様)をお祀りする法会です。住職が風呂敷護摩というご祈願を行い、今年最後の厄祓い、慈明院の締めくくりの法会です。どなたでもご参拝できます。どうぞお参り下さいませ。(昼食と聖天様の好物・大根をお接待致します)



慈明院(じみょういん) 〒八一一一三 福岡市早良区大字西二三四一(二〇)

TEL (〇九二) 八〇四四四七〇 FAX (〇九二) 八〇四四六〇五

住職・吉住大慈 携帯電話〇九〇-(五二八一)-七四九四